

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(13)	火災訓練を始めとして、風水害、津波、地震などの大規模災害を想定した訓練を実施すると共に、地域との具体的な協力体制の構築を行う。	地域との関わりを密にし、具体的な協力体制を検討し、訓練への参加も依頼をする。また、マニュアル等を作成し、配布する。	年2回、夜間を想定した火災訓練を行い、その内1回は自治会長も参加している。避難場所は近隣の会社の協力を得ているが、実際に避難先の確認を行う。備蓄品の食料品は常時、厨房に予備があり、オムツ、懐中電灯管も確保されているので定期的に確認、点検を行う。	12 カ月
2					カ月
3					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出して下さい。(提出必須)